共同養育アプリ はぐみぃ

利用までの流れ

ダウンロードしてから、面会交流・養育費・チャットを使い始めるまでを、実際の画面でまとめました。ピンクの枠が押す場所です。お知らせの読み方と、運営への意見の送り方も載せています。

1 はじめての設定

ダウンロードしてから使い始めるまでの流れです。相手を招くのはあとからでもよく、ひとりで使い始められます。

手順1
アプリを開く



はぐみぃを開くと、できることの紹介が出ます。「次へ」で読み進めます。招待コードをもらった方は、下の「招待コードをお持ちの方はこちら」から進みます。

手順2
アカウントを作る



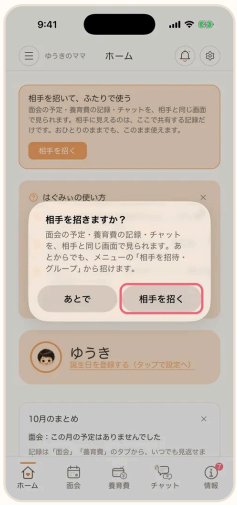
メールアドレスとパスワードでアカウントを作ると、機種を変えても記録を引き継げます。あとで作る場合は「アカウントなしで始める」を押します。

手順3
子どもとあなたのことを入れる



子どもの呼び名を入れ、あなたがママかパパかを選んで「はじめる」を押します。誕生日や性別は、あとからでも入れられます。

手順4
相手を招くか選ぶ



相手を招くと、面会の予定や養育費の記録を同じ画面で見られます。今すぐでなくても、「あとで」を選んでひとりで使い始められます。

手順5
招待コードを送る



左上の三本線を押してメニューを開き、「相手を招待・グループ」を押します。グループを作って招待コードを発行すると、共有の画面からそのまま相手に送れます。相手を招くにはアカウントが必要です。

手順6
ホームで今を確かめる



ホームには、次の面会、確認を待っていること、今月のまとめが並びます。下のタブで、面会・養育費・チャット・情報に移れます。

2 面会交流

面会の予定を相手に提案し、承認されたら確定します。当日の連絡と、終わったあとの記録もここでできます。

手順1
面会を追加する



下のタブの「面会」を開き、右上の「面会を追加」を押します。

手順2
日時と場所を入れる



日にちと時間、場所を入れます。毎週や隔週など、繰り返しの予定もまとめて作れます。

手順3
目的と送り迎えを決める



面会の目的と、送りと迎えの担当を選びます。担当を先に決めておくと、当日の確認が片方に寄りません。

手順4
相手に依頼を送る



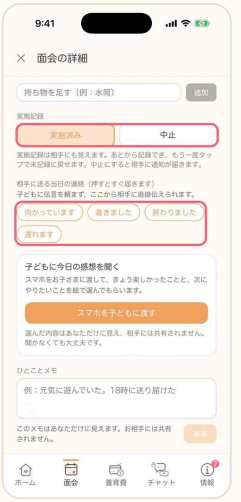
持ち物やひとことを添えて「依頼を送る」を押します。相手が承認すると予定が確定します。相手が参加する前は、そのまま確定します。

手順5
予定の一覧を見る



確定した予定が月ごとに並びます。予定を押すと詳しい内容が開きます。「変更」や「削除」もここからできます。

手順6
当日の連絡と記録



予定の「履歴・実施記録を見る」から詳しい画面を開きます。「向かっています」「着きました」などを押すと、すぐ相手に届きます。終わったら「実施済み」か「中止」を記録します。

手順7
子どもの感想とメモ



スマホを子どもに渡して、楽しかったことを絵で選んでもらえます。子どもの感想とひとことメモは、あなただけに見えます。

3 養育費

取り決めた金額と支払日を入れておくと、毎月の送金と受け取りを、ふたりで同じ記録として残せます。

手順1
取り決めを入れる



下のタブの「養育費」で、支払う日、金額、支払う人を選んで保存します。振込日が月によってずれるときは、支払日の幅も決めておけます。

手順2
今月の分を確かめる



今月の分が届いたかどうかが、いちばん上に出ます。支払う側は「送金を記録する」、受け取る側は届いたら「確認」を押します。

手順3
受け取りを記録する



相手が参加する前は、受け取った側が自分で記録できます。何月分か、金額、受け取った日を確かめて「受け取りました」を押します。

手順4
確認済みになる

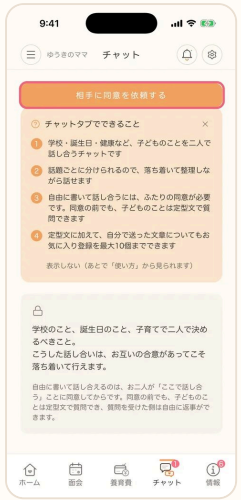


確認が済むと「確認済み」になり、次の支払日まで何日あるかが出ます。これまでの累計と履歴も同じ画面で見返せ、履歴は表計算用に書き出せます。

4 チャット

子どものことを、話題ごとに分けて話し合えます。自由に書いて話し合うには、相手との同意が必要です。返事に迷ったときは、AIに返信の候補を作ってもらえます。

手順1
相手に同意を依頼する



下のタブの「チャット」で「相手に同意を依頼する」を押します。相手が同意すると使えるようになります。同意の前でも、子どものことは定型文で質問できます。

手順2
話題を作る



「新規チャット」を押し、学校や健康など、話したいことの種類を選びます。題名を付けて「はじめる」を押します。

手順3
定型文から選ぶ



話題に合った定型文が出ます。押すと入力欄に入り、そのまま送るか、書き足してから送れます。

手順4
送って、返事を待つ



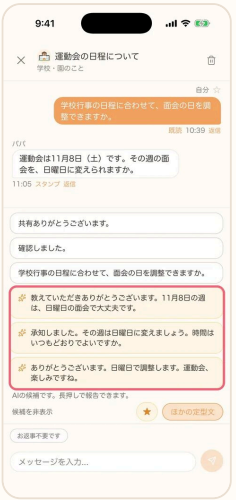
送った文には、相手が読んだかどうかが出ます。送ってから30分以内で、相手がまだ読んでいなければ「送信取消」で取り消せます。

手順5
AIに返信の候補を作ってもらう



相手からの文への返事に迷ったら、定型文の下の「AIで候補を作る」を押します。初めて押したときは、何をAIに送るかの説明が出るので、読んでから「候補を作る」を押します。アカウントでログインしているときに使えます。

手順6
候補を選び、直してから送る



AIが返事の候補を3つまで作ります。押すと入力欄に入るので、自分の言葉に直してから送ります。無料で、1日3回、月10回まで使えます。使わないときは、メニューの「通知設定」でオフにできます。

5 お知らせを読む

はぐみぃからのお知らせ、法令や制度の新しい動き、離婚後の子育てに役立つコラムを、アプリの中で読めます。

手順1
「情報」のタブを開く



下のタブの「情報」を開くと、新しいものから順に並びます。まだ読んでいないものには、オレンジの丸が付きます。

手順2
種類で絞り込む



上の「コラム」「法令・制度」「お知らせ」を押すと、その種類だけを表示します。

手順3
全文を読む



読みたいものを押すと全文が開きます。「詳しく見る」が出ているものは、そこから詳しいページも開けます。

6 運営への意見を送る

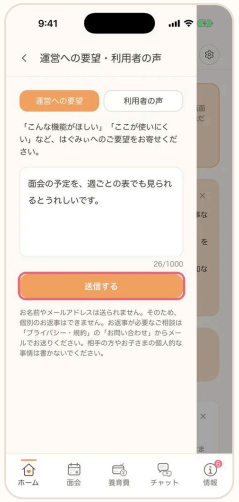
使いにくいところや、ほしい機能を、アプリから運営に直接送れます。いただいた声は、次の改善に使います。

手順1
メニューを開く



左上の三本線を押してメニューを開き、「設定」の中の「運営への要望・利用者の声」を押します。

手順2
書いて送る



「運営への要望」を選び、思ったことをそのまま書いて「送信する」を押します。お名前やメールアドレスは送られません。

7 あわせて使うと便利な機能

面会や養育費を続けていくうえで、知っておくと安心な機能です。どこを押すと開くかを、機能ごとに画面で示します。

手順1 メニューを開く



通知設定、取り決めの一覧、アカウント・引き継ぎは、メニューから開きます。左上の三本線を押すと、メニューが出ます。

手順2 通知設定を開く



メニューの「設定」の中にある「通知設定」を押します。

手順3 通知を必要なものだけにする



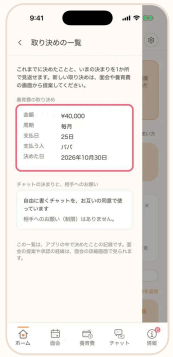
面会の前日や3時間前のお知らせ、相手からの依頼や返事の通知を、右のスイッチで入れたり切ったりできます。AIの返信候補を使うかどうかも、この画面で切り替えます。

手順4 取り決めの一覧を開く



メニューの「使う」の中にある「取り決めの一覧」を押します。

手順5 決めたことを見返す



養育費の金額や支払日、チャットの決まりなど、これまでに決めたことが1か所にまとまっています。

手順6 アカウント・引き継ぎを開く



メニューの「設定」の中にある「アカウント・引き継ぎ」を押します。

手順7 機種変更に備える



メールアドレスとパスワードを入れて「新規登録」を押しておくと、新しいスマホでログインするだけで同じ記録を使えます。

手順8 鈴の印を押す



届いた通知は、画面の右上にある鈴の印を押すと開きます。

手順9 届いた通知を見返す



返事を待っている依頼や、面会の前日のお知らせが、まとめて並びます。中身を見ると、自動で既読になります。